

## 硫黄分 0.50%規制適合燃料油に関する 国際的な業界ガイダンス作成に向けた取組みについて

硫黄分 0.50%規制適合燃料油の使用及び供給に関する安全及び運用上の課題に関する業界ガイダンス文書と訓練文書の作成に向けた以下取組状況が 2018 年 10 月 22 日～26 日に開催された国際海事機関 海洋環境保護委員会 第 73 回会合 (MEPC73) にて報告された。

### ● 報告者：

ISO、OCIMF、IPIECA、IMarEST、RINA、IBIA

### ● 報告概要：

- 本年 4 月の SOx 規制に関する第 1 回中間会合 (ISWG-AP1) において、新たな燃料の取り扱い、貯蔵、使用に関する業界ガイダンス文書を作成することをアナウンスした。(骨子は添付参照)
- 関心の団体の参加を得て、2018 年 7 月 19 日に最初の会合を開催した。当該会合のあと、ガイダンスのスコープが策定された。ガイダンスは法令適合に関する問題は取り扱わないこととした。
- このガイダンスは船舶運航者の使用を想定したものであるが、燃料供給者や他の関係者への情報も提供する。ガイダンスは海運業界、石油精製業界、バンカー供給者、標準化団体等の専門家により策定される。関連のこれまでの取り組みや経験を踏まえて作成される。
- ガイダンスはダウンロード自由な文書として提供される。IMO の関連の委員会等にも報告される。2019 年 2 月の第 6 回 汚染防止・対応小委員会 (PPR6) に最初のドラフトが提供される見込み。関連の情報や経験を踏まえて Update される。
- ガイダンスの中身に関する訓練についても webinars や e-learning モジュール等として提供される。

### ● ガイダンス検討に参画している業界団体：

- |              |                   |          |                 |
|--------------|-------------------|----------|-----------------|
| ・ BIMCO      | ： ボルチック国際海運協議会    | ・ ICS    | ： 国際海運会議所       |
| ・ Concawe    | ： 欧州石油環境保全連盟      | ・ CIMAC  | ： 国際燃焼機関会議      |
| ・ CLIA       | ： クルーズライン国際協会     | ・ ISO    | ： 国際標準化機構       |
| ・ IMarEST    | ： 英国マリンエンジニアリング学会 | ・ IPIECA | ： 国際石油産業環境保全連盟  |
| ・ IBIA       | ： 国際バンカー産業協会      | ・ JPEC   | ： 石油エネルギー技術センター |
| ・ INSA       | ： インド船主協会         | ・ OCIMF  | ： 石油会社国際海事評議会   |
| ・ INTERTANKO | ： 国際独立タンカー船主協会    | ・ RINA   | ： 英国王立造船学会      |
| ・ INTERCARGO | ： 国際独立乾貨物船主協会     |          |                 |

(添付)  
ガイダンス骨子

1. 定義
2. 燃料供給者及び燃料使用者に対する要求と責任
3. 燃料油の特徴や物性のためのガイダンス
  - . 1 硫黄分が最大 0.5%の新燃料油の多様性に関する情報
  - . 2 燃料油の仕様（IS08217 及び PAS23263 と、これらの解釈や適用についても含む）
  - . 3 以下を含む燃料物性
    - . 1 低温流動性
    - . 2 安定性
    - . 3 動粘度
    - . 4 酸価
    - . 5 引火点
    - . 6 着火性
    - . 7 触媒粒子
    - . 8 沈殿物
4. 硫黄分が最大 0.5%の燃料油の供給のためのガイダンス
  - . 1 燃料供給者が船舶のオペレーターに提供する情報  
(オペレーターが燃料の物性や特徴に関する、安全、運用上の問題を特定、管理するため)
  - . 2 燃料供給者が実施すべき対策  
(船舶に供給される燃料が安全運航に支障をきたさない事を確認するため)
  - . 3 燃料供給者への要求  
(Reg. 14&18. 3、IS08217、PAS23263 の要求に適合する燃料の供給における責任も含む。)
5. 硫黄分が最大 0.5%の燃料油の貯蔵、取扱い、使用のためのガイダンス
  - . 1 船舶のオペレーターが燃料油の安全上、運用上の問題点や、その問題を防ぐ又は緩和する対策を把握するための情報
  - . 2 燃料の混合安定性分析
  - . 3 燃料の性状範囲
  - . 4 燃料油積込み（他グレード燃料油の管理や混合、注ぎ足しに関する手順を含む）
  - . 5 グレードの違う燃料油への切替え
  - . 6 オフスペック燃料油や、硫黄分が 0.5%を超える燃料油の船上管理
  - . 7 オフスペック燃料油や、硫黄分が 0.5%を超える燃料油の陸揚げ（陸揚げに影響を与える、船舶の設計及び構造上の問題点を含む）

その他、ガイダンスには以下も含める。

1. 燃料油のパラフィンや芳香族の性質や含有量の情報
2. 以下を識別、定義付けるマトリックス
  - . 1 キーとなる燃料油特性（安定性や、潜在的な安全や運用上の問題を含む）
  - . 2 混合安定性の指標
  - . 3 燃料油供給者と船舶のオペレーターが特別なシナリオにおいて実施すべき対策
  - . 4 燃料供給者や燃料使用者にとって有効な関連情報やその他要求事項